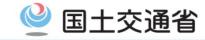
第4回 地域資源の保全と活用に向けた歴史まちづくりや景観行政に関するワーキンググループ

歴史まちづくり法の運用等について

令和7年10月9日 国土交通省都市局





■歴史まちづくり法

法第一条

この法律は、地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動とその活動が行われる 歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の 環境(以下「歴史的風致」という。)の維持及び向上を図るため…

運用指針 別添2

歴史的風致の記載にあたってのチェックリスト

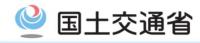
~略~

- 2. 活動
- □ 50年以上の歴史があることが分かる。

(正確に分からない場合は、文献にその建造物等が記載されていることなどをもって、類推される年代などを記載することも可。 文化財指定を受けている必要はない。)

□ **目に見える活動**など、**外から見える活動や雰囲気が感じられる活動**であることが望ましい。

《論点1》歴まち法により維持・向上を図る活動について(法第1条)

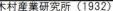


近現代建築とその周辺の活動について

例:前川國男作品(青森県弘前市)

【市内に現存する前川作品】















弘前市立博物館(1976)





- 弘前市には**日本を代表する近代建築の巨匠・前川國男**が手がけた 建築物が多数残されている。
- 前川の最初の設計建築である「木村産業研究所」をはじめ、「弘前中 央高校講堂」や「弘前市庁舎」など、数多くの公共建築物を手がけ、 現在、8点の前川作品が市内に残されている。



五感で感じられる以外の活動

例:文化人の集まり(奈良県奈良市)

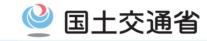


学校法人奈良学園HP 「【志賀直哉旧居】 平成 26 年度近代文学 講座第1回を開催しより

- 古都である奈良で育まれてきた歴史的風土の魅力により、奈良には数多 くの文化人が訪れ、文学・芸術活動が繰り広げられてきた。
- ・現代でも、志賀直哉が居を構えた高畑地域では、文学・芸術に関する セミナー等が活発に開催され、文化活動が盛んに行われている。
- 活動は屋内での交流が中心であり、外部から見える活動ではないが、こう した事例も歴史的風致に含めていくべきか。



活動は屋内での交流が中心であり、外部から見える活動で はないが、こうした事例も歴史的風致に含められるか。



論点1

- ① 近現代(おおよそ昭和期以降)の建造物や周辺市街地で行われる「活動」について、 歴まち法で維持向上を図ることが期待されるのはどのような活動か。
 - 歴まち法制定当初は城下町や宿場町、門前町から発展した都市の認定が大半であり、記載される「活動」も伝統的な祭りや行事が中心であったが、近現代の建造物を核とする場合、伝統的な祭りや行事以外でもどのような活動が想定し得るか。
 - なお、近年では、地域の偉人の顕彰活動、地域の人々の清掃活動、明治以後始まったイベント、などの事例も出始めている。
- ② 五感で感じられる活動以外も、活動として想定することは妥当か。
 - 「外から見える活動や雰囲気が感じられる活動」でなくても、対象に含められる可能性は考えられないか。
- ③「50年」に若干満たない活動も、場合によっては伝統的な活動として扱うことは妥当か。
 - 例えば45年続く活動でも、内容によっては、地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動になる可能性は考えられないか。



■歴史まちづくり法

法第一条

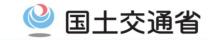
この法律は、**地域におけるその固有の歴史及び伝統を反映した人々の活動とその活動が行われる** 歴史上価値の高い建造物及びその周辺の市街地とが一体となって形成してきた良好な市街地の 環境(以下「歴史的風致」という。)の維持及び向上を図るため…

法運用指針

2. 歴史的風致の定義

~略~

…「建造物」とは、建築物にとどまらず、遺構、庭園等、人工的なものを総称したものをいう。



人手が加わっているもの

例:棚田(長崎県平戸島春日集落)



重要文化的景観

- ・長崎県平戸島の西岸にある春日集落は、かくれキリシタンの伝統文化を持ち、世界遺産「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の一部を構成している。
- 春日集落の山間部から海まで続く「春日の棚田」は、潜伏キリシタン時代の風景を残しており、「平戸島の文化的景観」として、国の重要文化的景観に選定されている。

・自然を人手によって加工した状態のものは、 歴史的風致に含めていくことは可能か?

人手が加わっていないもの

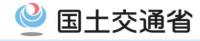
例:信仰対象となる自然物(北海道平取町)



重要文化的景観

- ・北海道沙流郡平取町には、「オプシヌプリ」と呼ばれるアイヌ伝承地が存在する。アイヌの神であるオキクルミカムイが弓に矢をつがえ、射抜いたと される伝承がある。
- •「アイヌの伝統と近代の開拓による沙流川流域の文化的景観」の一部として重要文化的景観に選定されている。

・歴史的に信仰対象となってきた自然物も、 歴史的風致に含められる可能性はあるか?



論点2

- ① 少しでも人の手が加わっているものを対象とするのは妥当か。
- ② 自然林や岩などの人手が加わっていない自然物も、対象とするのは妥当か。